

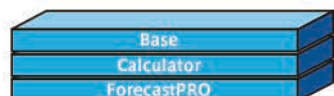
SynapseSUITEは、国内外で1,000社を超えるお客様に鍛えられ、多様なニーズをもとに改良を加え成長を続けているサプライチェーンマネジメントシステムです。需要予測から在庫管理、生産スケジュールに至る一連のサプライチェーンマネジメントを強力にサポートします。

■製品構成

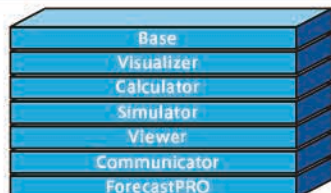
No.	サーバ/クライアント	ライセンス名	機能概要
1		Base	必須サーバライセンス データモデル、IF、マスターメンテツールを提供
2	サーバ	Visualizer	在庫評価計算やPSI可視化などSynCAS PSI Visualizerと連携
3		Calculator	発注基準値、発注量の算出、ForecastPROとの連携機能を提供(パッチ機能)
4		Simulator	発注シナリオ(パラメータ)別に発注シミュレーション、在庫推移や在庫評価値を比較可能
5	クライアント	Viewer(参照)	データ参照用クライアントライセンス
6		Communicator(更新)	データ更新用クライアントライセンス 発注シミュレーション(Simulator)を利用する場合は必須

■導入パターン

ご要望に合わせて製品を組み合わせて導入可能



パターン1) 自動発注計算機能のみ導入
発注量調整は基幹システムなどで対応



パターン2) パッチでの発注量算出、事前発注
シミュレーション、発注調整、PSI監視
のフルセットで導入



パターン3) PSI可視化・監視のみ導入
(従来のSynCAS PSI Visualizer範囲)

■動作環境

DBサーバ		
OS #1	Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Windows Server 2019	Standard / Enterprise (SP1以降) Standard / Enterprise Standard / Datacenter Standard / Datacenter Standard / Datacenter
DBMS	SQL Server 2012 SQL Server 2014 SQL Server 2016 SQL Server 2017	Standard / Business Intelligence / Enterprise (SP4以降) Standard / Business Intelligence / Enterprise (SP2以降) Standard / Enterprise (SP2以降) Standard / Enterprise
CPU	8コア以上推奨	
メモリ	16GB以上	
ハードディスク	300GB以上データ量により異なります	

アプリケーションサーバ		
OS #1	Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Windows Server 2019	Standard / Enterprise (SP1以降) Standard / Enterprise Standard / Datacenter Standard / Datacenter Standard / Datacenter
その他	.Net Framework	4.5 / 4.6 / 4.7
CPU	8コア以上推奨	
メモリ	8GB以上	
ハードディスク	50GB以上データ量により異なります	

クライアント		
OS	Windows 7 Windows 8.1 Windows 10	Professional / Enterprise / Ultimate (SP1以降) Pro / Enterprise Pro / Enterprise
その他	.Net Framework	4.5 / 4.6 / 4.7
CPU	2コア以上推奨	
メモリ	4GB以上	
ハードディスク	10GB以上	

※1 64bit版が必要です

■サービスマニュアル

サービス名称	内容
1. SynCAS 事前評価サービス	お客様データを、SynCASに投入しツールの主要機能や出力結果について説明。SynCASの導入判断に活用。
2. 在庫シミュレーションサービス	お客様データをもとに、発注パラメータを色々組み合わせるシミュレーションを実行、その実行パターン別に在庫削減・欠品低減等の改善効果を算定。発注パラメータの決定を支援。

■言語対応：日本語

- SynapseSUITE, SynCAS, SynPIX, SynVizは日立ソリューションズ東日本の登録商標です。 ●SynPLAは日立ソリューションズ東日本の商標です。
- ForecastPROは、米国 BusinessForecast Systems 社の登録商標です。 ●その他カタログ記載の会社名、製品名は、一般に各社の登録商標または商標です。
- 本カタログに掲載の製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制をご確認の上、必要な手続きをお取り下さい。

■開発・発売元

株式会社日立ソリューションズ東日本 営業本部
<http://www.hitachi-solutions-east.co.jp/>
 お問い合わせ E-Mail: hse-synapse@hitachi-solutions.com

■販売店



需要と在庫を考慮した
適正な発注

必要量がわかる
無駄のない発注ができる



SynapseSUITE

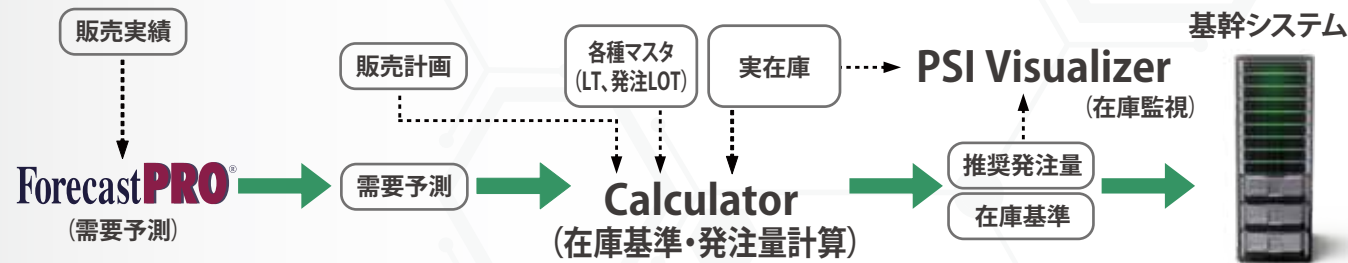
絶え間なく変化する市場環境に、スピーディーで戦略的なマネジメント力を

国内からグローバルへと展開し、複雑に絡み合う情報と物の連鎖を計画し、実行状況から素早く次の打ち手を繰り返す。サプライチェーンを支えるシステムには、このような計画の立案と情報の可視化、そして計画とのズレを把握し、様々な制約条件を考慮し素早い判断を下すための代替案の策定が求められます。SynapseSUITEは、国内外で1,000社を超えるお客様に鍛えられ、多様なニーズをもとに改良を加え成長を続けているサプライチェーンマネジメントシステムです。需要予測から在庫管理、生産スケジュールに至る一連のサプライチェーンマネジメントを強力にサポートします。

SynCAS

製品ライフサイクル短期化、顧客ニーズ多様化による多品種化、グローバル展開による仕向け地の激増等に伴い、経験と勘といった個人スキルだけで、需要と発注のバランスを取ることが難しくなってきました。「商品特性を反映した需要の予測ができない」、「欠品と在庫過剰が頻発している」、「商品数が多く全ての商品に目が行き届かない」、「担当者間や部門間で計画値の共有が上手くできていない」、「全社的に共有された計画立案ができていない」といった声が聞こえたら、システムを使った改善改革の効果が見込める合図です。

SynCASは、需要予測システム「ForecastPRO」と在庫可視化調整システム「SynCAS PSI Visualizer」を統合した発注計画システムです。その最大の特長は3つです。まずは膨大な商品でも効率的に発注量の確認・修正が出来る点。商品全体の状況を一括把握し、発注パラメーター等のマスタ情報を一括補正できる点。さらに、発注担当自ら、事前発注シミュレーション、在庫評価も可能です。



発注計画業務プロセスで必要な機能を一通貫で活用

- 適切な発注量の算出：日々の販売・在庫実績をもとに推奨の発注量を自動算出
- 要注意商品のガイド：適正な発注が行われていない要注意商品をアラート表示
- 大量商品も一括管理：多様な分析軸での散布図から、予測・発注パラメータを一括補正
- 運用前に在庫評価：発注業務担当者による事前発注シミュレーション（在庫削減・欠品低減効果）

SynCAS PSI Visualizerは、業界をリードする日系製造業企業との共同研究をもとに開発された製品です。PSIは、生産 (production)/ 調達 (Purchase)、販売 (Sales)、在庫 (Inventory) を表しています。

導入事例

医療機器卸メーカーA社様（在庫分析・発注基準見直し業務）

- 発注パラメータの見直し対象を効率的に絞り込みができ、見直しの頻度が増加し、先手管理を実現
- 事前発注シミュレーションにより、在庫削減や欠品見込みを確認してから発注点を設定することができ、在庫水準を適正化
- 在庫総額約15%減、在庫品目数約40%増、棚卸減耗損約45%減、欠品率20%減

建設機器メーカーB社様（サービスパーツ仕入・発注業務）

- グローバルで同一システムを使うことで業務が標準化（海外法人担当者も国内と同じ考え方で発注点設定・発注計画立案）
- 在庫区分に応じて予測手法や発注点算出手法を自動設定、自動算出された発注点をベースに調整が必要なパーツのみ注力するように業務を標準化
- クレームによる受注と他の受注を分けて管理・可視化し、不要な追加発注を防止・過剰在庫を抑制

食品卸C社様（仕入発注・在庫管理業務）

- 発注業務にかかる時間が2/3程度削減
- 月次予測を活用することにより、季節品については一部担当者の経験によらず自動発注が可能
- ベテランの担当者以外でも発注業務が可能

システム連携イメージ

SynCASは、需要予測システム「ForecastPRO」と在庫可視化調整システム「SynCAS PSI Visualizer」と統合し、生産管理システム等の周辺システムと連携可能な発注支援システムです。



発注担当者の“経験”や“勘”などの属人的業務から脱却

日々の販売・在庫実績から在庫基準（安全在庫・発注点）と推奨発注量を自動算出。商品特性に合った各種発注方式をサポート。



夜間バッチ処理で需要予測や発注量が算出され、発注業務担当者は、当日以降発注が必要な商品の一覧（発注勧告リスト）を確認・修正できます。また、商品単位にPSI詳細情報の確認・修正も可能です。

※PSI: 生産 (Production)/ 調達 (Purchase)、販売 (Sales)、在庫 (Inventory)

トレンド・季節性を定量化できる商品については、需要予測をもとに発注量算出も可能。予測エンジンとして、導入実績12,500社を誇る需要予測システムForecastPROと連動。

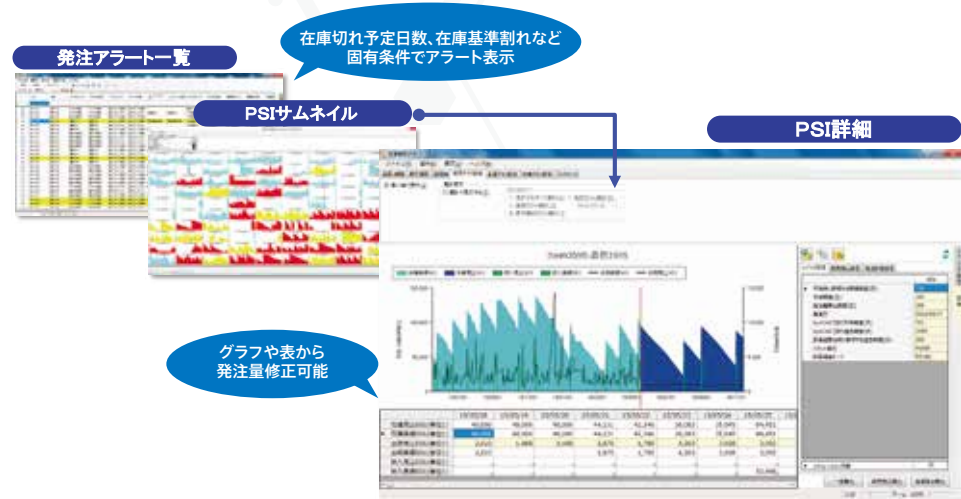
需要予測システム

ForecastPRO®



大量の商品から問題商品だけを抽出し、効率的な発注業務

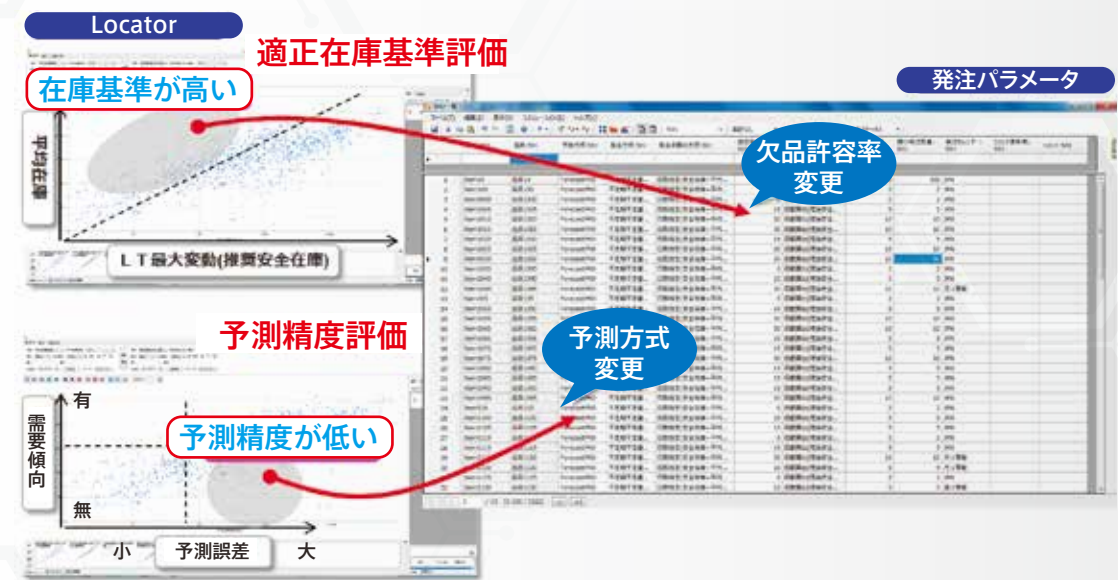
アラート・フィルタリング機能で漏れなく要注意商品の確認が可能



扱う商品数が多いと、全ての商品の発注量を細やかに確認することは困難です。SynCASを使えば、あらかじめ設定したアラート条件で要注意商品だけを抽出し、確認・修正が可能です。例えば、1週間以内に欠品の恐れがある商品、安全在庫を切っている商品、滞留している商品など、お客様固有の条件設定が可能です。

大量商品の情報も一括把握し、適正な予測・発注パラメータを決定

大量商品もLocator機能で一括管理

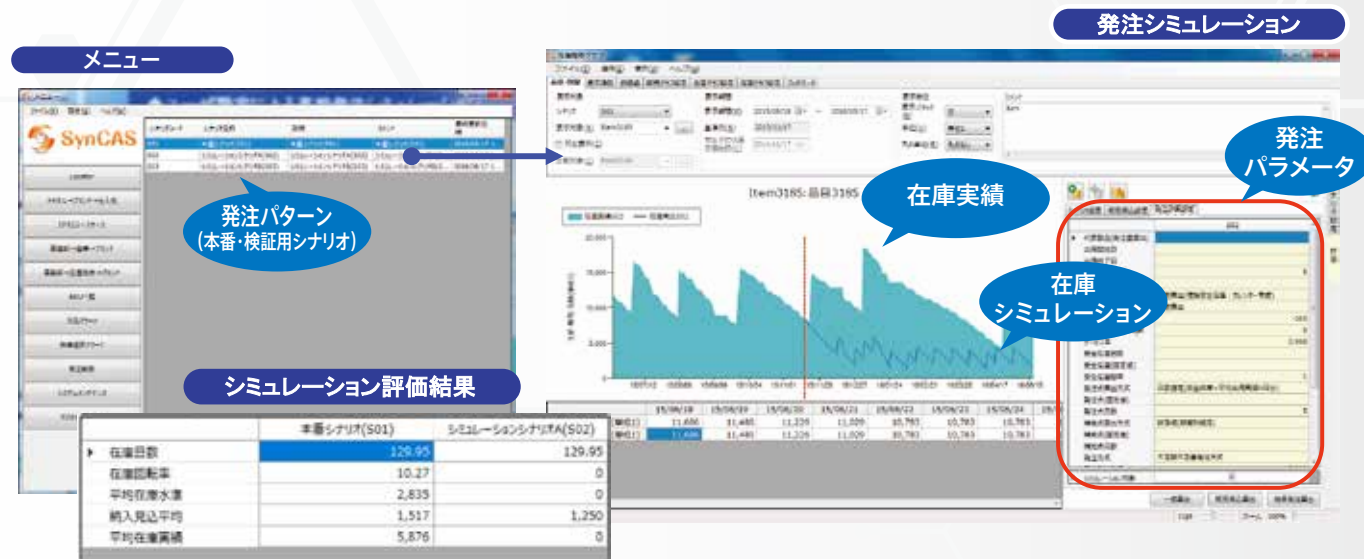


発注業務担当者はルーティンの発注業務を自動化し、人の判断が伴う業務の時間を十分取りたいと望んでいます。そのためには、発注パラメータ設定等、マスタメンテナンスが鍵を握ります。Locator機能を活用することにより、需要予測精度の低い商品群、在庫基準が高い商品群などを一括で抽出し、これらの商品群に対して一括して発注パラメータの補正を促します。

※販売実績合計、在庫実績平均、在庫回転率などの分析軸で全商品を散布図に一括表示する機能

実運用の前に、在庫評価（在庫削減効果、欠品率など）を確認

発注業務担当者による事前発注シミュレーションが可能



運用段階では、想定していた発注量が算出されず、修正作業に負荷がかかる場合もあります。その場合は、発注パラメータを見直す必要があります。発注業務担当者が、発注パラメータを変更し、事前に商品単位の発注シミュレーションが可能です。現在の発注パラメータと比べ、在庫量がどう変わるか、発注量や発注頻度がどう変わるかをビジュアルで確認することができます。